

ロシアによるウクライナへの一方的な軍事侵攻に抗議し、平和的解決を求める決議

2022年2月のロシアによるウクライナへの一方的な軍事侵攻は、国際社会の平和と秩序を脅かし、生命及び安全に対する権利を深刻に侵害するものであり、断じて容認できない。

今回の軍事侵攻によって、ウクライナの主要都市が攻撃され、多くの人命が失われるなど、大きな犠牲が生じていると報じられている。

ロシア軍による攻撃やウクライナの主権侵害に厳重に抗議し、唯一の被爆国の国民として、核兵器の使用について断固として反対する。

世界の恒久平和の実現に向け、ロシア軍は直ちに撤退し、一刻も早く平和的に解決することを強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月14日

長野県上伊那郡箕輪町議会